

2019年度(平成31年度)三井V-Net千葉大部会活動報告

2019年度(2019年4月～2020年3月)の千葉大部会の活動は、会員の方をはじめとして大学関係者のご協力、ご支援のもと活発に行いました。

会員は2019年度末(2020年3月末)は17名となっています。

<活動の概要は以下の通りです>

1. 留学生との一対一交流

2020年3月末現在で留学生1人が三井V-Net会員と一対一交流を行っています。会員は留学生の日本語スキルアップ、日本を知ってもらい、理解してもらい好きになってもらうように心がけて交流を行っています。千葉大国際教育センターより留学生の紹介があると顔合わせ、交流を開始します。

2. 社会見学会(日帰りバス・ツアー)：2019.7.1.

見学先： 味の素（川崎工場、写真）川崎マリエン、川崎大師

参加者： 留学生 15名、三井V-Net ボランティア 7名、三井V-Net 事務局 1名

見学等の行程：

8:00AM 千葉大国際センター前 集合

8:30AM 出発（道路混雑を考慮し、首都高をやめ、アクアラインを使用）

9:30AM 川崎マリエン（約1時間）

*日本語が十分に理解できる留学生4名と不得手な11名の2班に分けてガイドを実施。

*川崎市によるガイド4名と合流し、マリエンおよび川崎大師での説明を実施。

11:00AM 川崎大師散策および信徒会館にて各自持参の弁当による昼食。（約1時間半）

1:30 PM 味の素川崎工場見学（約1時間）

味の素のガイドがアテンドし、「ほんだし」の加工工程の見学、「かつぶし削り」や味の素「ほんだし」を使って簡単な味の比較テストに参加。



3:30PM アクアライン「うみほたる」にて休憩。

4:30PM 千葉大に帰着・解散

ボランティア感想：

千葉を出発し、日帰り圏内での工場見学の場所選定にはかなり苦労されたと聞いており、

来年以降の実施に当たっては事前に十分な時間を取って検討を行う必要がある。

3. 国立博物館「留学生の日」見学 (2019.11.3.)

本館、東洋館、平成館の考古展示室、法隆寺宝物館、応挙館（庭園）が留学生と同伴者に無料観覧できる。千葉大会では昨年同様、主に今年10月来日の留学生、西千葉と松戸キャンパスの留学生31名（出身国：韓国、アメリカ、ナイジェリア、フィンランド、フィンランド、メキシコ、トルコ、スウェーデン、インドネシア、ブルガリア）を部会ボランティア6名が同道案内として参加した。9時45分集合、ボランティアと適宜グループに別れてそれぞれ観覧した。

秋の庭園開放では松戸キャンパス（園芸学部）から来た留学生は、日本庭園の作り方や植物に興味を示し、九条館では留学生のためのお茶会を体験。裏千家、前田宗寿氏の指導で開催されていて、4名の留学生が参加した。茶会の作法、道具、掛け軸「山花」は全山紅葉の風景の象徴、季節にちなんだお点前の菓子等が茶道ボランティアにより、英語で解説された。

スウェーデンとブルガリアから来日の短期留学生は、来年2月までの滞在中にできるだけ多くの日本文化を体験したい、京都へも行きたいとの希望。今日一日で数多くのもを見て、体験できたと興奮気味。初参加のボランティアからも、良いイベントだったと思う、他にも日本を理解してもらえる体験学習の機会があって良いというコメントがあった。

昼食は本館前のゆりの木の周りで、持ってきた弁当をひらき、ボランティアとの会話を楽しんだ。「駅弁は高いが母国にはなく、珍しくおいしかった」という男子学生もいた。昼食後は流れ解散とし、東洋館をぜひ見たいというインドネシア学生、さらに宝物館を見たいというグループや、マンガ文化の現場を探訪したいと秋葉原へ足を伸ばしたグループなど。留学生たちは東京へ出てきた機会を利用してそれぞれの場所へでかけた。

定時に集合するグループ活動は、ボランティア側にとっていろいろ気遣いがあるものの、来日時に稲毛区役所に同行して以来のボランティアと再会し、喜んでいた学生がいたし、黄色の三井ボランティアの小旗のもとに集まり、留学生と触れ合い、意見交換し、意味ある交流ができたと思う。



4. ワークショップ(2019年11月28日・12月4日)

留学生のための就活サポートを主目的として、10年以上連続して開催中のワークショップ。今年も11月28日と12月4日の2日にわたり延べ20名の留学生を対象として行った。

○第一日目：11月28日（木）

18:00 見城先生（国際教育センター）ご挨拶

出席者紹介、スケジュールの説明

18:10 岩瀬英樹 講師「日本企業が求める留学生と就職活動のポイント」

18:35 特別講義 郭牧遥氏（元留学生、協同工芸社勤務）「日本企業で働くこと」

19:00 グループディスカッション

（数グループに分かれ 日本の企業文化、就職にかかわる質疑応答）

○第二日目：12月4日（水）

18:00 出席者紹介、スケジュールの説明

18:05 講師 山田結香子氏（JAC 求人担当）「就職活動のチャンスを活かそう」

18:35 井出世話人「留学生の事前アンケートに対する回答・解説」

18:45 グループディスカッション

（数グループに分かれ 日本の企業文化、就職にかかわる質疑応答）



5. 大学側からの協力依頼

渡日留学生の諸手続きのサポート（春、秋）。

・4月新入留学生対象

2019年4月3日、4日実施。

千葉大部会会員協力者：4名

・10月新入留学生対象

2019年9月24日、25日実施。

千葉大部会会員協力者：6名

6. 部会総会（2019年10月15日）

出席者；千葉大学 見城先生、部会会員 7名、三井 V-Net 事務局 1名

○議事内容

1. 見城先生ご挨拶と大学の現況

2. 2019年度活動報告

「留学生の日」東京国立博物館への留学生引率、ワークショップ(就活アドバイス)、社会見学会、例会開催、大学側主催行事への参画等について報告があった。

3. 留学生との一対一交流の現況

近年ほとんど実施されていないことが問題となり改善努力が必要と確認した。

4. 会計報告
5. 次期世話人選出
井出世話人が継続。
6. 「留学生の日」(東京国立博物館)への対応
7. ワークショップの日程およびプログラム案を決定

以上